

その他 ご意見・感想など（勉強会終了後のアンケートなどの抜粋）

勉強会を終えての感想

- ・参加者の皆さんが活発に発言してくれたので、良い話し合いができたと感じた。
- ・今回から新しく参加された方もおり、今まで以上に活発な意見が出されたと思う。
- ・活発な意見交換がされていて、住民の関心の高さを伺うことができた。
- ・初めて参加したが、協議会の活動について理解でき、有意義な会だった。
- ・道路ネットワークについては、考えることが多く、複雑で難しいと感じた。

その他のご意見・ご要望など

- ・勉強会の目的や主旨などの共有を改めて行う必要があると感じた。
- ・本来の検討より、言葉の意味やそもそもの説明に時間をとられてもったいないと感じた。
- ・まちの開発によって、直接生活に影響を受ける地権者の参加が増えると良いと思った。
- ・ワークショップでは少人数で、時間を多く確保してほしい。
- ・質問は5分程度で簡潔にし、あとは個人で本題について考え、記入するほうが良いと感じた。
- ・今回初めて参加したが、今までの話し合いの蓄積を理解するのが大変なところがあった。最初からだれでも参加できれば良いと思った。
- ・鉄道の立体化や車庫の移転など決まっていないことが多すぎて、勉強会としては具体的な話がしづらいと思った。

↑いただいたご意見を踏まえて、次回以降の勉強会に活かしていきます。

今回（第5回）の勉強会から、どなたでも参加できるようになりました

本勉強会については、回を重ねるごとに、地域から参加したいなどのご要望が増えており、今回の第5回勉強会から、高砂地区のまちづくりにご興味のある方は、どなたでも参加ができるようになりました。次回（第6回）も引き続き参加できますので、希望される方は、当日直接会場にお越しください。

次回（第6回）の勉強会について

テーマ：～高砂駅周辺地区のまちづくりを考える～

・防災まちづくり（地震・水害）について

他地区の事例を交えて勉強します。

日程：令和6年9月25日（水）19時から

場所：高砂地区センター 3階ホール

※勉強会会員の方には別途、開催案内を送付いたします。



どなたでも
参加できます！
ご興味のある方は、ぜひ
直接会場にお越しください

発行元：高砂地区開発協議会 会長 関根芳夫

協力：葛飾区 都市計画課 高砂地域整備担当係 黒崎、松本、鈴木

<連絡先> 電話：03-5654-8344（直通） FAX：03-3697-1660

H P：「高砂地区開発協議会について」



（HPはこちら）

高砂地区

まちづくり勉強会ニュース

第5号

令和6年8月

令和6年6月に第5回の勉強会を開催しましたので、その内容をお伝えします。
なお、この会は、高砂地区開発協議会主催の勉強会となります。

第5回 高砂地区まちづくり勉強会

日時：令和6年6月25日（火）

場所：高砂地区センター 3階ホール

参加者：勉強会会員 26名（自治町会及び商店街からの推薦者及び一般公募者）

会員以外 15名（当日の自由参加者） 合計 41名

内容：『まちづくりを見据えた道路ネットワークを考える』をテーマに開催



【第5回勉強会の様子】

前半は道路ネットワークを考える上での前提条件などについて、事例を参考に勉強し、後半は高砂地区の道路ネットワークについてワークショップで議論しました。

高砂地区の道路ネットワーク概念図《協議会想定案》作成までの流れ

01 【高砂駅周辺地区

まちづくりガイドプラン】

交通ネットワーク構想図を定めている。

（令和2年策定）



02

【これまでの勉強会でいただいた意見※】

※右記の条件に合わせて意見を5つに分類しました。

- 駅周辺の **南北** 方向と **東西** 方向に、安全に行き来できる動線を確保し、**利便性と回遊性を向上** させるべきではないか。
- 拠点間を回遊できる 道路網が必要である。
- 拠点間を結ぶ道路 は通行しやすい道路としていくことが重要である。
- 側道 は 歩行者 や 自転車 のための 空間 として活用することが重要である。
- 鉄道車庫上空 などに 通路 の整備を検討するべきではないか。
- 幹線道路は 都市の安全 のためにも必要である。
- 道路拡幅により 安全性を向上 させるべきではないか。
- 災害時にも 移動(避難)できる道路 が必要である。
- アクセス道路を水辺へつながる **シンボル道路** として整備をすることが大切である。
- 中川かわまちづくりの拠点へ、アクセスできる新たな **散策路** の整備をすべきではないか。



03

【道路ネットワークを考える上での5つの前提条件】

条件1 駅周辺の利便性と回遊性のための道路

開かずの踏切の解消や、商店街の賑わいなどを考慮した高砂駅周辺の **利便性** や **回遊性** について検討する必要がある。

条件2 3つの拠点エリアの連携と回遊性のための道路

3つの拠点エリアが **連携** し、**回遊** できるネットワークについて検討する必要がある。

条件3 連続立体交差事業に伴う道路

連続立体交差事業に伴う **側道整備** を前提に、駅周辺の **交通結節機能の強化**、南北の市街地の **連携**、**まちの賑わい** の向上、**沿線環境の確保** などについて検討していく必要がある。

条件4 防災の観点から見た道路

地区内には幅員が4m未満の道路が多く、**防災性の向上** について検討していく必要がある。

条件5 水辺空間と連携する道路

中川の散策路や見晴らしデッキの整備など、**まちと川が一体的** となったまちづくりが計画されている。

上記 **01** ガイドプラン、**02** 勉強会での皆様のご意見及び **03** 道路ネットワークを考える上での5つの前提条件などを踏まえ、高砂地区の道路ネットワークの基本的な考え方を、**高砂地区の道路ネットワーク概念図《協議会想定案》**（次ページ参照）として整理しました。

勉強会
当日

高砂地区の道路ネットワーク概念図《協議会想定案》をもとに、意見交換を行い、高砂地区の将来の道路ネットワークの方向性について共有しました。

ワークショップ 高砂地区の道路ネットワークについて《第5回勉強会の意見からの抜粋》

本協議会では、高砂駅周辺地区の道路ネットワークについて、これまでの勉強会での皆様のご意見などを踏まえ、基本的な考え方を概念図として整理しました。当日のワークショップでは、この概念図をもとに、高砂地区の将来の道路ネットワークについて、5つの視点別に意見交換を行い、発表を行いました。



① 駅周辺の利便性と回遊性のための道路

- ・リングロードができれば、駅周辺の利便性と回遊性が向上するのではないかな。
- ・駅周辺では人や車の流れがスムーズになるようにしてほしい。
- ・車道(車・自転車)と歩道を明確に分離し、安全に通行できるようにしてほしい。
- ・アクセス道路はゆとりある幅員にしてほしい。
- ・駅前にロータリーを設置し、バス、タクシーとの連携を強化してほしい。
- ・イトーヨーカドー東側の道路を、さくらみちまで連続的につなぐのがよいのではないかな。
- ・車椅子やベビーカーが通りやすく、視覚障がい者のための点字ブロックの整備など、バリアフリー化を進めてほしい。

② 3つの拠点エリアの連携と回遊性のための道路

- ・3つの拠点エリアを結ぶ道路ネットワークを拡充してほしい。
- ・高砂駅周辺と都営高砂団地を結ぶ、狭い道路を拡幅してほしい。【②-2】
- ・沿道の商店街を活性化してほしい。
- ・3つの拠点エリアをつなぐ道路に休憩できる場所を確保してほしい。

③ 連続立体交差事業に伴う道路

- ・踏切で地域が分断されているので、高架化をすることで解消できるとよい。
- ・新車庫が東西動線を遮断してしまうため、道路(導線)の確保は必ずしてほしい。【③-5】
- ・安全に通行できる側道ができればよい。【③-1、③-2】
- ・車庫に沿ったクランクの道を、線路に沿ってまっすぐにできないのか。【③-4】
- ・高架下に駐輪場を多く設置してはどうか。【③-1、③-2】
- ・高架下に店舗や生活利便施設があるとよい。

高砂地区の道路ネットワーク概念図《協議会想定案》



⇄ 幹線道路 (都市計画道路)

⇄ 高砂駅周辺地区まちづくりガイドプランの交通ネットワーク構想

- 一時集合場所
- 指定避難所 (区立学校)
- 緊急医療救護所
- 洪水緊急避難建物
- 公園・児童遊園
- 商店街
- 防災活動拠点
- 消防団の資機材倉庫
- 避難場所 (都営高砂団地一帯)

④ 防災の観点から見た道路

- ・建物が密集する地区には、道路ネットワーク概念図のような防災道路があるとよい。
- ・高砂駅から高砂北公園に向かう道路を交互通行が可能な幅に拡げてはどうか。
- ・火災を防げる幅の広い道路が必要である。
- ・災害時の避難経路の確保が必要である。
- ・避難所につながる道路が狭いため、拡幅してはどうか。
- ・高砂駅や各拠点をつなぐ道路は安全に歩けるように歩道を設置してほしい。
- ・狭い道路を幅員4mまで拡幅しても、電柱が邪魔になるのではないかな。
- ・火災が発生した際に救助ができる道路を増やしてほしい。
- ・通学路(高砂小と高砂地区センターの間の道)としても、安全な道路が必要である。

⑤ 水辺空間と連携する道路

- ・高砂駅から、中川へアクセスできるような連続性のある道路が必要である。【⑤-1】
- ・高砂駅や街から川辺へ、車だけでなく、人もスムーズに移動できるようにしてほしい。
- ・水辺の道路にサイクリングロードが整備されるとよい。【⑤-3】
- ・高砂橋の下などにも、プロムナード(散策路)を整備してほしい。【⑤-3】
- ・水辺の近くに親水公園があればよい。【⑤-3】
- ・安心感の得られる水辺空間にしてほしい。

